2023年 申請の手引き

―1年目・2年目申請用―

1. 助成の対象

財団の理念と趣旨を理解し、その方向に沿い、講座を開設する大学に助成を行います。特定の分野・地域に限定せず、国家・民族を越えて、アジアはもちろん、ヨーロッパ、さらには全世界を視野に入れたよりよい未来の共同体の構築に寄与する講座を対象とします。

2. 助成の条件

- 助成対象大学は、大学が設置されている当該国の法律に基づき、正式に設立された4年制の大学および2年以上の修学年数を要する短期大学とします。
- 助成対象講座は、大学の規則に基づく正規の科目として認められ、かつ学期等一定の期間に一定の授業時間数（授業時間×コマ数）が確保されている講座とします。従って、大学における単位認定を原則とします。
- 助成対象講座は、多様な分野で構成されるオムニバス形式の講義が行われることを原則とします。
- 申請者は、財団所定の様式に従って、講座終了後1ヶ月以内に講座の助成結果報告書を提出してください。なお、承認された申請内容を破る結果となった場合は、必ずその理由書を添付してください。また、前年度の助成結果報告の提出がない場合は次年度の助成申請は受理出来ません。

3. 応募締切日と結果通知

審査は年4回（I～IV期)。申請書の受付は原則として講座開始予定月の3か月前まで。ただし、1年目申請の場合は、講座開始まで6か月以上の余裕を持って応募してください。下記日程が変更となる場合は、財団ウェブサイト内「最新情報」でお知らせします。**http://www.eurasia.or.jp/**

	審査対象の講座	応募締切日	審査結果通知
I期	2023年6月以降開講	2023年3月4日(土)	2023年4月下旬
II期	2023年8月以降開講	2023年5月6日(土)	2023年6月下旬
III期	2023年11月以降開講	2023年8月5日(土)	2023年9月下旬
IV期	2024年2月以降開講	2023年11月4日(土)	2023年12月下旬

応募時の注意点：

- 応募の締め切り日は厳守です。いかなる場合も期限を過ぎた応募は次回の審査となります。
- 申請内容は審査委員会の判定を経て理事会に上程され決定します。なお、審査の経過等はお知らせできません。

4. 応募方法と問い合わせ先

「助成金申請書（1年目・2年目申請用）」に必要事項を記入・署名または捺印し、E-mailまたは郵便にて財団へお送り下さい。

一般財団法人 ユーラシア財団 from Asia
E-mail： tokyo@eurasia.or.jp
住所：〒116-0013　東京都荒川区西日暮里2-22-1 ステーションプラザタワー405号
TEL：03-5615-5500

5. 助成対象期間

助成を希望する講座の開始から最長1年。なお、2年目も助成申請をすることができます。

6. 助成金額と通貨、使途および支給方法

＜助成金額＞

審査基準に基づき、財団の選考委員会で審査の上決定します。なお、2年目の助成金額の限度は、1年目の75%です。

＜助成金の支給通貨＞

日本国内の大学…日本円（JPY）　　日本国外の大学…米国ドル（USD）

＜助成金の使途＞

講座の開設・運営の経費として、申請書の「経費」欄の記載事項に沿って使用してください。

＜助成金の支給方法＞

電信送金によって支給されます。振込先は、大学所定の正式な金融機関の口座または大学が管理する付属機関所定の正式な金融機関の口座で、かつ、助成金支給通貨を受け取ることのできる銀行口座に限ります。

7.　審査と評価

評価は、財団の理念と趣旨を理解し、その方向に沿い、世界からあらゆる争いがなくなり、地球上のすべての人々が調和のとれた平和な社会になることに寄与すること。さらにその計画の具体性、将来性、助成金の使途妥当性などを中心に行います。また、講座開設における独創性、国際性などを優先します。

8.　個人情報の取扱いと情報の公開について

応募書類に記入された個人情報については、法令および財団の内部規程に則り、適切にお取扱い致します。なお、助成対象とした大学名、講座名、シラバス、講師名、実施期間については原則として公開し、財団のウェブサイトに掲載いたします。

以上

※入力にはAdobe社のAdobe Readerをご利用ください。
※（日本語）と（English）両方を記入して下さい。
※日本語の氏名欄はすべて、漢字で記入して下さい。漢字のない場合は、カタカナで記入して下さい。

ユーラシア財団 from Asia

1年目・2年目申請用

2023年 助成金申請書 （同年1月～12月申請時に使用）

☐ 申請の手引き（1年目・2年目申請用）の内容を確認した上で申請いたします。

作成日	年/月/日

↑チェックマークのない申請書は受理できません。ご注意ください。

1. 講座開設大学

大学名	（日本語）		申請年度	☑ 1年目
	(English)			☐ 2年目
キャンパス名	（日本語）			
	(English)			
キャンパス住所	（日本語）	〒		
	(English)			

2-1. 申請者

※住所・TEL・E-mail等間違いのないようご注意下さい。

氏名	（日本語）	（姓）	（名）	押印または署名
	(English)	(Family name)	(First name)	
所属機関名	（日本語）			
	(English)			
所属機関住所	（日本語）			
	(English)			
職名	（日本語）		TEL（研究室）	
	(English)		TEL（携帯）	
生年月日	年/月/日	E-mail		
所属学会名				

2-2. 担当者 （申請者と異なる場合、又は他に連絡担当者がいる場合のみ記入）

氏名	（日本語）	（姓）	（名）	
	(English)	(Family name)	(First name)	
所属機関名	（日本語）			
	(English)			
所属機関住所	（日本語）			
	(English)			
職名	（日本語）		TEL（研究室）	
	(English)		TEL（携帯）	
生年月日	年/月/日	E-mail		
所属学会名				

3. 大学基礎情報

大学住所	〒	
ウェブサイト(URL)		
創立年	年	
学部数・学科数		
教員数	名	
在学生数（大学院を含む）	名	

4. 経費

↓日本の大学は、USD横矢印をクリックしてJPYを選択して下さい。

助成金総額	USD

	内訳金額	詳細
旅費 （交通費・宿泊費） **※講師が講座に参加するための交通費･宿泊費に使用して下さい。研究調査や会議参加のための交通費･宿泊費等は認められません。**	USD	
講師謝礼 **※講座に参加する講師への謝礼にのみ使用して下さい。**	USD	
印刷出版費	USD	
管理費	USD	
その他	USD	

5. 講座の概要　※日本語で記入

1）講座開設の意義と目的
2）現在までの研究状況の概要
3）講座実施計画及び目標

6. 講座の詳細（シラバス）

※講座担当者による講義は2回まで、その他の講師は1回のみとして下さい。
また、学外（国内外の）からも幅広く講師をお招き下さい。

大学名	（日本語）				
	（English）				
講座タイトル	（日本語）				
	（English）				
講座実施期間	年　月　日～　年　月　日	講座実施曜日/時間	月 曜日/ 00：00 ～ 00：00		
講座対象学部及び学科名	（日本語）				
	（English）				
受講対象学生数	名	受講対象学年		講座で使う言語	

日付	※各回の日付も入力してください。仮の予定で構いません。	講義テーマ	講師名（姓）	講師名（名）	講師所属機関名
第1回	（日本語）				
月/日	（English）				
第2回	（日本語）				
	（English）				
第3回	（日本語）				
	（English）				
第4回	（日本語）				
	（English）				
第5回	（日本語）				
	（English）				
第6回	（日本語）				
	（English）				
第7回	（日本語）				
	（English）				
第8回	（日本語）				
	（English）				
第9回	（日本語）				
	（English）				
第10回	（日本語）				
	（English）				
第11回	（日本語）				
	（English）				
第12回	（日本語）				
	（English）				
第13回	（日本語）				
	（English）				
第14回	（日本語）				
	（English）				
第15回	（日本語）				
	（English）				
第16回	（日本語）				
	（English）				
第17回	（日本語）				
	（English）				

7. 講師一覧

	講師名 （姓）	（名）	講師所属機関名	役職名	専門分野、 現在の主な研究	最終学校	卒業 年
（日本語）							
（English）							
（日本語）							
（English）							
（日本語）							
（English）							
（日本語）							
（English）							
（日本語）							
（English）							
（日本語）							
（English）							
（日本語）							
（English）							
（日本語）							
（English）							
（日本語）							
（English）							
（日本語）							
（English）							
（日本語）							
（English）							
（日本語）							
（English）							
（日本語）							
（English）							
（日本語）							
（English）							
（日本語）							
（English）							
（日本語）							
（English）							
（日本語）							
（English）							

8. 講師研究業績一覧

最近発表した学術研究論文および学術研究著書を一人二編以内、発表年次順で記入。

講師名	学・協会誌名（巻、頁、年を含む）	発表論文名（研究著書名）

（8. 講師研究業績一覧の続き）

講師名	学・協会誌名（巻、頁、年を含む）	発表論文名（研究著書名）

申請書ご提出の前に：

書類不備防止のため、以下の項目について必ずご確認ください。

- ☐ 前年度報告書の提出が済んでいる（2年目のみ）
- ☐ 申請者のサイン又は押印

＜お問合わせ・書類提出先＞
一般財団法人 ユーラシア財団 from Asia
E-mail： tokyo@eurasia.or.jp
〒116-0013　東京都荒川区西日暮里2-22-1
ステーションプラザタワー405号
TEL：03-5615-5500